

2019年度



たべる*たいせつキッズクラブメンバー募集!

主催：子育てサポート
ステーション

「春のおはなし」「春をたべよう」など2冊セットのテキストブックとお便りカードを春夏秋冬の年4回お届けします。



がんばった子には
ごほうびもあるよ!!



※教材写真はイメージ

参加対象 おおむね5歳から小学生の
お子さん

年会費 2,000円 ※兄弟姉妹で申し込み場合は、2人目から1500円

2018年度に登録していた方は継続登録制度があります。

5月スタート!

“食べるの大好き!” “食べるの楽しい!” おうちに届くワークブックを見ながら新たな発見をしたり、体験企画では、みんなでお料理や見学も。ワクワクドキドキがいっぱいです!!

募集 サポーターになりませんか! (ボランティア)

「おたよりカード」に返事を書いたり、食育体験を企画します

<サポーターさんへの説明会>

5月8日(水) 10:00~12:00 パルコプ京橋事務所(本部)

「キッズクラブ」と「サポーター」の申し込み・問い合わせ先

9ページ下の組合員サービスセンターへお電話ください。

<キッズクラブの1次締め切り> 4月13日(土)

いつでも入会OK

※途中退会の返金はありません。

※お預かりした個人情報「たべる*たいせつキッズクラブ」の運営や関連企画などの案内にのみ使用します。

合言葉は「楽しく食べよう!」「おいしく食べよう!」



たべる*たいせつキッズクラブでは、こんな気持ちを大切に9人のサポーターがメンバーとその家族の方に楽しい企画を用意しています。年8枚のおたよりカードの設問は、おうちの人と一緒に調べたり、普段の食卓を振り返ったりして、家族で食をめぐる会話が増えたらいいなと、サポーターが考えています。体験企画は、みんなで料理をする、見に行く、学ぶ、そして食べることを通して「楽しさ」や「おいしさ」を満喫しています。7月にはたっぷりの夏野菜の煮込みと手作りパンを作りました。“ホントにパンになったー”と感激。10月はハロウィンにちなんでかぼちゃを飾ったパンケーキとオバケおにぎりを作って、ハロウィンパーティーも楽しみました。夏には、バスに乗ってトウモロコシの収穫体験に出かけました。採りたてのトウモロコシをすぐに茹でて食べた時の甘さには、みんなビックリ! トウモロコシがなっている様子をじっくり観察もできて、より一層トウモロコシが好きになったかな～食べることが大好きで大切にしてくれる子どもたちが、もっともっと増えますように。



2月度の委員会の主なとりくみ (1/21~2/20)

とりくみ内容別	委員会数	参加人数
産地工場見学	5	90
取引先を講師に学習会	4	101
平和のとりくみ	1	40
内部学習会	1	13
その他のとりくみ	14	157
合 計	25	401

- etc. パルカフェ (リボン講習) 1月22日 西地域活動委員会 (大阪市)
- etc. スイーツでホットと息 1月26日 東成地域活動委員会 (大阪市)
- 信州ハム 1月30日 城東北地域活動委員会 (大阪市)
- 滋賀平和祈念館 2月1日 交野東・西・南・北地域活動委員会 (交野市)

- etc. パルのつどい (巻寿司) 2月2日 上野口パル委員会 (門真市)
- 物流センター・商品検査室 2月5日 此花地域活動委員会 (大阪市)
- etc. 布手芸 お手玉 2月6日 長宝寺パル委員会 (交野市)
- etc. 津波・高潮ステーション 2月6日 すぎ全パル委員会 (枚方市)
- etc. COOP商品を使って楽しくクッキングしよう 2月7日 榎本パル委員会 (大阪市)
- etc. AED使用体験講習会: 出前講座 2月7日 遠里小野パル委員会 (大阪市)
- etc. おしゃべり喫茶 2月8日 浪速西・東パル委員会 (大阪市)
- ナリス化粧品見学 2月13日 みなみ地域活動委員会 (枚方市)
- リパース見学 2月13日 港地域活動委員会 (大阪市)
- 川喜見学 2月13日 放出パル委員会 (大阪市)
- コーライ食品 2月13日 茨田西パル委員会 (大阪市)

- 川口水産見学 2月14日 沖・五月田パル委員会 (門真市)
- etc. 四交クリーンセンター 2月14日 四條畷東地域活動委員会 (四條畷市)
- 築野食品工業 2月15日 三郷・寺方南パル委員会 (守口市)
- etc. 災害時のママ・パパの心構えセミナー 2月16日 北地域活動委員会 (大阪市)
- 豆紀見学 2月17日 今津パル委員会 (大阪市)
- etc. 人と防災未来センター 2月17日 東成地域活動委員会 (大阪市)
- コモ 2月19日 枚方中央地域活動委員会 (枚方市)
- etc. 簡単に出来るおひな様を作いませんか? 2月19日 加賀屋東・加賀屋・新北島合同パル委員会 (大阪市)
- etc. 冷凍スイーツあれこれ 2月19日 交野北地域活動委員会 (交野市)
- etc. 私たちにできる防災・減災 2月20日 中宮パル委員会 (枚方市)

※これから開催されるとりくみのお知らせは、該当地域の共同購入・個配の組合員さんに別チラシでお届けしています。

2018年度
第6回
推進学習会
(2月4日)



林田光弘さん

2017年7月7日、核兵器禁止条約が国連で採択されました。

そののやり方やアイデア、タイミングで署名を集めることができることだと言います。「広島・長崎の被ばく者は身をもって核兵器の恐ろしさを知っています。現在平均年齢は82歳。73年前に8歳9歳の子どものたちが受けたことで、この事実を世界は重く受けとめています。そして被ばく者と知り合いになったとき、人は変わります」と力説されました。

「核兵器廃絶に向けて」

京橋事務所(本部)
参加83名(組合員活動委員)

～今、『ヒバクシャ国際署名』にとりくむ私たちのできること～

「ヒバクシャ国際署名は、団体というよりネットワーク。被ばく者が呼びかけ、それに共感した人たちが集める署名活動です。目的は、みんなの声を国連に直接届けること。活動を通じて対話が生まれ、これからの担い手を増やしていくことです」と林田さん。日本での署名活動は、2016年4月よりスタート。連絡会は26都道府県の47団体からなり、昨年9月時点でおよそ830万人分もの署名が集まっています。特徴は、被ばく者自ら呼びかけていること。政治や宗教、団体を超え、誰もが参加できること。そして、それ



学習会終了後には京橋駅で林田さんと組合員さんが一緒に署名活動を行いました

「僕は核兵器廃絶を夢にしたい。日本でも女性参政権が与えられたのは戦後のことです。核廃絶も、世の中の機運を高めていくことで実現すると信じている」と話します。署名だけでなく、署名活動を通じて、平和を考える勉強会や集会など複合的な動きが生まれること。その一つひとつの積み重ねに意義があると訴えました。

※「ヒバクシャ国際署名」はパルコプホームページの専用フォームからでもできます (今号3ページ下記参照)

ボランティアチーム 主催 第10回 視覚障がい者のための商品フェア

食べて聞いて触って体験!

2月16日 京橋事務所(本部) 参加102名(ガイドさんも含む)



缶詰のパンやレトルトおかずの非常食の試食、カップラーメンをお湯で温める様子。時間はかかるものの、「意外とおいしい!」と目からウロコの発見もありました



今回の「視覚障がい者のための商品フェア」のテーマは、簡単・便利・備えて安心。ボランティアチームの独自ブースには、いざという時に役に立つ防災グッズや非常食などが並びました。「非常用だから味はどうかと思っていたけどおいしいね」「グッズは使い勝手も試すことができて良かった」など好評。食品や雑貨品をあつかうメーカーさんも多数参加していただき、新しい商品を発見したり生産者と交流することができました。



「じぶんでメイク」コーナーでは、クラブコスメチックスの方から失敗しないメイク法を伝授



さとの雪食品さんのブースでは2種類の白和えを食べ比べ



雑貨品を試して納得。これなら私も使えるわ(アイメメディア)

<参加取引先様など(略称・順不同)>
ハグルマ、さとの雪食品、太陽食品、マルツネ、マルイ食品、ニチレイフーズ、川喜、タカキベーカーリー、ケダハム、大山乳業、ゴールドバック、越後製菓、稲心、アイメディア、カワタキコーポレーション、アズマ工業、トップ産業、クラブコスメチックス、ナリス化粧品、サンスター、スクロール、アイケイ、コネクトドット、漢点字サークル、グループさざ波、ずっとボラの会